

この広報紙は外国語でも読めます

You can access the foreign language versions of this newsletter from here.

请在这里下载本报刊的外语版

Xem bản tiếng nước ngoài của tờ thông tin này ở đây

Official English Twitter account @kobe\_chuo\_eng

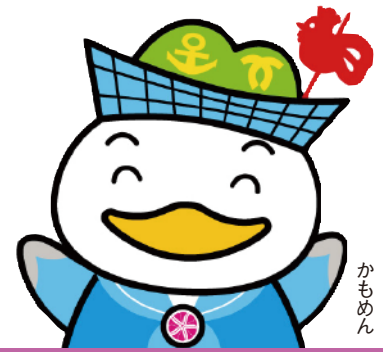
区民広報紙

# 中央

PUBLIC RELATIONS MAGAZINE CHUO

2022 | JANUARY

# 1



かもめん

## 中央区で学ぶ震災の記憶

1995年1月17日午前5時46分、淡路島北部沖を震源とするM7.3の阪神・淡路大震災が発生しました。甚大な被害が出た中、内外からの支援、地域コミュニティのつながりが復興の大きな手助けとなりました。27年を経た今、改めて当時の記憶を見つめ直すことで、日頃からの震災に対する備え、地域での助け合いの大切さを実感し、伝えていきましょう。

### 新しい地図記号「自然災害伝承碑」とは



過去に発生した津波、洪水、火山災害、土砂災害等の自然災害に係る事柄（災害の様相や被害の状況など）が記載されている石碑やモニュメントのことです。

(出展：国土地理院)

### 東遊園地

憩いの場であり、神戸ルミナリエや阪神・淡路大震災の追悼行事の会場としても使用されています。園内には地下に瞑想空間のある「慰霊と復興のモニュメント」や、被災地を巡って運んだ灯りが灯されている「1.17希望の灯り」も。(加納町6-4)



### 人と防災未来センター

震災当時の様子や復興の歴史、防災に関することまで幅広く知ることができます。令和3年6月、最新の防災知識を楽しみながら学べる「BOSAIサイエンスフィールド」がリニューアルオープンしています。(脇浜海岸通1-5-2)



### 神戸港震災メモリアルパーク

メリケン波止場の一部が被災当時の状態で保存されています。神戸港の被災の状況、復旧の過程などを記録した模型や映像、写真パネルなども展示されています。(波止場町2)



### みなとのもり公園 (神戸震災復興記念公園)

公園名には、神戸の街が復興から発展へと前進する姿を木々とともに見守っていく、との思いが込められています。貯水量100トンの地下貯水槽や非常用トイレになるマンホールが70カ所もあり、震災時の避難所機能も兼ね備えています。(小野浜町2)



### 神戸市の経済復興を後押ししたポートアイランド

ポートアイランドはポートライナーや神戸大橋など大きな被害を受けました。それでも住民が心一つにして、災害救助・復旧・復興に取り組み、今では学問、文化、研究の拠点として市の経済を支えています。

### 震災の記憶を継承する大切さを多くの人に伝えたい

タウンガイドKOBÉ24会員 藤井さち子さん

当時は神戸で大地震が起きるとは思ってもおらず、阪神・淡路大震災の際はとても驚きました。震災を通してボランティア活動の大切さに気付き、街歩きのボランティアを始めました。約2時間半かけて三宮を紹介するコースでは、東遊園地にある「1.17希望の灯り」を毎回紹介し、参加者と一緒に黙祷しています。震災の記憶を継承すること、備えることの大切さを、より多くの方に知っていただきたいです。



### 地域の誇りとなり、世界に貢献する施設であり続けたい

人と防災未来センター長 河田恵昭さん

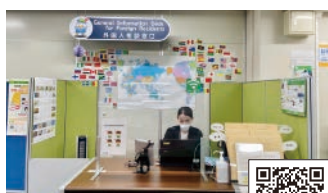
当施設は震災当時の国内外からの支援に対する感謝の印として設立しました。世界的に見ても防災のトップレベルの施設になっており、来年には国内最大級の防災イベント「防災国体」が行われます。全国から来られた方々に神戸の復興を知ってもらいたいと考えています。周辺地域との関わりも深く、当施設の存在が住民の方々の誇りになるよう日々活動をしています。



### 区の特徴に合わせて震災に備えています

#### 外国人が多い

区内に住んでいる人の約1割は外国人です。区役所の外国人相談窓口では、外国語の防災ハザードマップを配布して防災に関する情報を提供しています。また、右記サイトでも防災に関する情報を多言語で案内しています。



詳しくはこちら▶



#### マンション住民が多い

区内の人口・世帯数は年々増加傾向にあり、約9割の世帯がマンションに居住しています。そこで、マンション内や地域において、積極的に「コミュニティづくり」や「防災活動」等に取り組んでいただくため、「防災・コミュニティ助成」やセミナー等の区独自のマンションコミュニティ施策を進めています。

